

# 令和4年度認知症総合支援事業等 実施状況調べ結果概要(速報値)

(令和4年度及び令和5年度当初、厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課実施分)

## 1 認知症初期集中支援推進事業状況調べ

- 初期集中支援チーム設置数(令和5年4月1日)  
53市町村 チーム数計 86(前年度比:増減なし、増減なし)
- 医療・介護サービスにつながった者の割合(令和4年度)  
79.82%(前年度比:5.79ポイント増)  
→大綱KPI 65%
- 訪問実人数(令和4年度) 472人(前年度比:63名減)  
→大綱KPI 全国40,000件(年間)

## 2 認知症地域支援推進員設置状況調べ(令和5年度に配置されている認知症地域支援推進員の状況)

- 認知症地域支援推進員設置人数(令和5年4月1日)  
54市町村 577人(前年度比:63名増)
- 認知症サポート医養成研修修了者、認知症疾患医療センター専門医等の医師を  
嘱託医として地域包括センターや各市町村の担当課に配置している市町村  
8市町 柏市・勝浦市・富津市・白井市・富里市・神崎町・白子町・長南町  
(前年度比:1市町増)  
嘱託医の業務:推進員等からの相談に対する医療的見地からの助言 等
- 推進員研修の受講状況(R5受講予定者含む)  
新任者研修を受講済みの者 509人(前年度比:40名増)  
現任者研修を受講済みの者 145人(前年度比:14名増)  
→大綱KPI 2025年までに全認知症地域支援推進員が新任者・現任者研修を受講

## 3 認知症ケアパス活用状況調べ(令和4年度末)

- 作成済み 54市町村(前年度比:1町増)  
→大綱KPI 2025年までに市町村における認知症ケアパス作成率100%

#### 4 本人ミーティング等実施状況調べ（令和4年度）

- ・ 本人が集まり、本人同士で自らの体験や必要なことを話し合い、その内容を発信、施策に反映する機会がある 13市町（前年度比：1市町増）  
千葉市・銚子市・市川市・木更津市・松戸市・柏市・市原市・富津市・浦安市・四街道市・印西市・白井市・九十九里町
- ・ ピアサポーターによる本人支援の活動を行っている  
4市町（前年度比：1市増） 千葉市・富津市・四街道市・九十九里町  
→大綱KPI 2025年までに全市町村において本人の意見を重視した施策の展開

#### 5 認知症に関する相談窓口の周知状況調べ（令和4年度）

- ・ 広報誌やホームページ等による周知 54市町村（前年度比：1町増）  
→大綱KPI 2025年までに周知を行っている市町村100%

#### 6 認知症カフェの設置状況調べ（令和4年度末）

- ・ 認知症カフェを設置している  
49市町村 253か所（前年度比：市町村 増減なし カフェ数 5か所増）  
未設置：勝浦市・八街市・大網白里市・一宮町・大多喜町  
令和5年度中に設置予定：八街市・大網白里町  
令和6年度中に設置予定：一宮町  
設置時期未定：勝浦市（他市町村との合同設置を検討中）・大多喜町  
→大綱KPI 2020年度末までに全市町村に普及

#### 7 チームオレンジ等設置状況調べ（令和4年度末）

- ・ 認知症サポーターの資質向上・地域での活動支援に資する取り組みを実施した。  
24市町（前年度比：3市町増）  
千葉市・木更津市・松戸市・野田市・茂原市・佐倉市・旭市・習志野市・柏市・我孫子市・鎌ヶ谷市・君津市・四街道市・袖ヶ浦市・白井市・富里市・南房総市・匝瑳市・香取市・山武市・栄町・神崎町・九十九里町・長柄町
- ・ ステップアップ講座を実施した 31市町（前年度比：16市町増）  
千葉市・市川市・船橋市・木更津市・松戸市・野田市・佐倉市・東金市・旭市・習志野市・柏市・八千代市・我孫子市・鎌ヶ谷市・富津市・浦安市・四街道市・袖ヶ浦市・印西市・白井市・富里市・匝瑳市・香取市・山武市・いすみ市・大網白里市・栄町・九十九里町・芝山町・睦沢町・御宿町

- ・ 「チームオレンジ」又は「その他チーム」を設置している（令和4年度末）

17市町（前年度比：10市町増）

千葉市・船橋市・木更津市・松戸市・佐倉市・柏市・鎌ケ谷市・富津市・  
四街道市・印西市・白井市・香取市・山武市・大網白里市・九十九里町・  
芝山町・御宿町

→大網KPI 2025年までに全市町村で、本人・家族のニーズと認知症サポーター  
を中心とした支援をつなぐ仕組み（チームオレンジなど）を整備

## 8 認知症高齢者見守り事業実施状況調べ（令和5年4月1日）

- ・ 認知症高齢者の見守りに資する広報・啓発活動を実施している。

47市町（前年度比：3市町増）

未実施：市原市・印西市・栄町・多古町・長生村・大多喜町・御宿町

- ・ 認知症の高齢者の検索・発見・通報・保護・見守りに関するネットワークが構築  
されている 49市町村（前年度比：増減なし）

未構築：市川市・市原市・鴨川市・鎌ケ谷市・神崎町

## 9 権利擁護人材育成事業実施状況調べ（令和4年度）

- ・ 市民後見人養成事業を実施している

9市 41人（前年度比：2市増 76人減）

千葉市・銚子市・佐倉市・柏市・八千代市・我孫子市・鎌ケ谷市・浦安市・  
袖ケ浦市

- ・ 実施していない 45市町村

理由（複数選択有）：

マンパワー不足（31市町）、研修を実施するノウハウがない（25市町村）、  
研修受講希望者が少ない（いない）（14市町村）、

自治体内における必要性を把握していない（14市町村）、

その他（12市町村）